

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

単位：円

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|----------|---------------|-------------------|---------------|
| 流 動 資 産 | 1,524,903,682 | 流 動 負 債 | 627,129,596 |
| 現金及び預金 | 577,638,330 | 工事未払金 | 351,272,131 |
| 受取手形 | 161,510,830 | 未払金 | 5,923,724 |
| 完成工事未収入金 | 403,695,914 | 未払費用 | 1,733,222 |
| 棚卸資産 | 370,845,229 | 未払法人税等 | 34,309,700 |
| 前払費用 | 63,580 | 未払消費税等 | 18,537,200 |
| 未収入金 | 1,497,225 | 預り金 | 2,214,719 |
| 立替金 | 68,731 | 役員賞与引当金 | 4,260,000 |
| 仮払金 | 9,583,843 | 未成工事受入金 | 208,878,900 |
| 固 定 資 産 | 218,294,180 | 固 定 負 債 | 86,325,000 |
| 有形固定資産 | 70,873,280 | 役員退職慰労引当金 | 86,325,000 |
| 建物 | 37,722,731 | | |
| 構築物 | 2,377,705 | 負 債 合 計 | 713,454,596 |
| 機械装置 | 140,190 | 純 資 産 の 部 | |
| 工具器具備品 | 425,484 | 株 主 資 本 | 981,729,068 |
| 土地 | 30,207,170 | 資本金 | 56,000,000 |
| 無形固定資産 | 3,169,180 | 利益剰余金 | 925,729,068 |
| ソフトウェア | 1,597,732 | 利益準備金 | 10,667,922 |
| 電話加入権 | 1,571,448 | その他利益剰余金 | 915,061,146 |
| 投資その他の資産 | 144,251,720 | 別途積立金 | 149,000,000 |
| 投資有価証券 | 123,199,386 | 利益剰余金 | △ 19,582,200 |
| 出資金 | 510,000 | 繰越利益剰余金 | 785,643,346 |
| その他投資 | 9,968,080 | (うち当期純利益) | (61,886,147) |
| 長期前払費用 | 99,667 | 評価・換算差額等 | 48,014,198 |
| 繰延税金資産 | 11,324,587 | 有価証券評価差額金 | 48,014,198 |
| 貸倒引当金 | △ 850,000 | 純 資 産 合 計 | 1,029,743,266 |
| 資 産 合 計 | 1,743,197,862 | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 1,743,197,862 |

個別注記表

令和 4年 4月 1日から

令和 5年 3月31日まで

I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1)役員賞与引当金

役員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(2)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

5. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。